



サポート通信

サポート通信は、東海市ファミリー・サポート・センター援助・両方会員向け情報誌です。

早いもので、もう師走。何かと忙しい時期になってきましたね。
 コロナは5類に移行し、インフルエンザと同じ扱いになり、発熱等による学級閉鎖の情報を耳にします。

ファミサポは、説明会や、活動件数など増えてきており、コロナ禍以前に戻りつつあるようです。これから更に寒くなり、体調を崩しやすい季節なので、ご自愛ください。良いお年をお迎えください。



令和5年度ステップアップ講習会

**ご参加
お待ちしております**

日本福祉大学教育・心理学部子ども発達学科准教授

東内瑠理子先生

20周年記念講演

「ファミサポの現状とこれから」



日時

令和6年1月31日(水)

午前10時00分から11時30分

場所

東海市市民活動センター大会議室

東海市のファミリーサポートセンターが発足し20年の節目を迎えました。そこで、ファミサポの研究の第一人者である東内先生に、近年のファミサポの現状や、今後のありかたなどについてお話しさせていただきたいと思っています。 ※申し込み締め切り 令和6年1月28日(日)まで

お知らせ

※援助会員登録講習会※

日時 令和6年2月27日(火) ファミサポ概要・子どもの関わり方
 2月28日(水) 子どもの健康・救命救急法

・救命救急講習は、5年に1回の受講が義務付けられていますので、最近受講されていない方は是非どうぞ！！
 また、その他の講義の受講も大歓迎です！！

❖ 知多ブロックアドバイザー情報交換会報告 ❖

令和5年11月28日(火)河和児童館子育て支援センター アドバイザー森岡が参加しました。

実際の活動事例や困っていることなどについて、話し合いました。各市町の事例発表や質疑応答を通して、新たな気付きとともに、ファミサポの活動のあたかさを感じました。

「**援助会員さんに安心して活動してもらうことが一番**」と考えるはどの市町も同じで、そのための工夫や、気を付けているところなどをたくさん学ぶことができました。聞いたこと、学んだことをこれからのマッチングに生かしたいと思います！



こんな時は…

❖ この季節になるとよくある質問 ❖

Q 依頼会員 「インフルエンザやコロナ等で学級閉鎖になった。子どもは症状はないので、預かってほしい」活動できるか？

A 学級閉鎖は何を目的としているのか？ということを見ると・「感染を広げないためにお家で過ごしましょう。」という意図があります。症状が出ていないお子さんでも、潜伏期間の可能性はあります。知らずに活動して、援助会員に移してしまうということが考えられるため、基本は活動をご遠慮させていただきます。

❖ 以前に活動したことのある依頼会員から、直接依頼が来て、受けてくださる場合・・・

→活動する旨をセンターに連絡を入れていただくか、依頼会員に連絡するよう伝えてください。センターが把握していない活動では、事故が起ころしても保険の補償の対象となりませんので、注意してください。

❖ **全国でのファミサポ活動時の重大事故
令和4年度2件の報告**

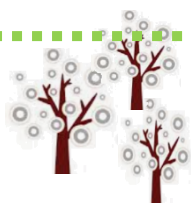
1・自転車での送迎時。転倒し、5歳男児左腕骨折

→要因分析 荷物が多かったこと、子どもの体重と荷物の重量を考慮した上での自転車の危険の意識が不足していた。久しぶりの子ども援助だったが、成長に合わせた危険予知の認識が不足していた。

2・自動車での送迎時 見通しの悪い交差点で車同士の接触事故。後部座席の9歳男児左手指の骨折

→要因分析 見通しが悪く道幅が狭い。直進車を認識できないまま右折してしまった。

※どちらのケースも以前やったことがある、いつもの道だから・・・という慣れからの油断があったようです。お陰様で、東海市では事故は起こっていません。日頃から、充分安全に配慮して活動していただけている故だと感謝の思いです。慣れているから・・・と油断せず、改めて安全確認を行うようにお願いします！



東海市ファミリーサポートセンター
〒477-0031
東海市大田町後田 20-1 (ソラト太田川3階)
TEL・FAX 0562-85-6556

